

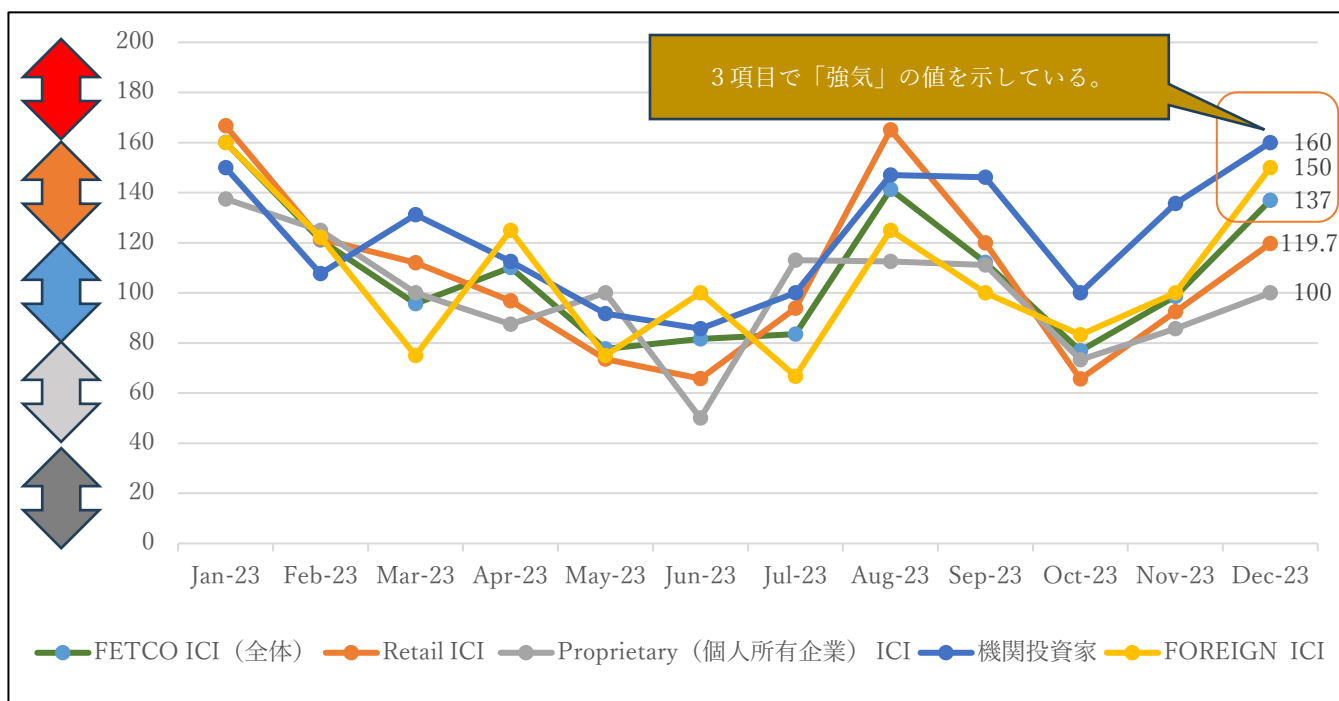
タイ経済指標斜め読み

(2024年1月版)

ビジネスサポート部
加藤義人
kato@mat.co.th

1. 【データ：投資家指数】

資本市場協会連盟（FETCO）は12月、向こう3ヶ月（3月）の投資家信頼感指数を発表した。



FETCO ICI 区分け：● (160 - 200) かなり強気、● (120 - 159) 強気、● (80 - 119) 中間、● (40 - 79) 弱気、● (0 - 39) かなり弱気

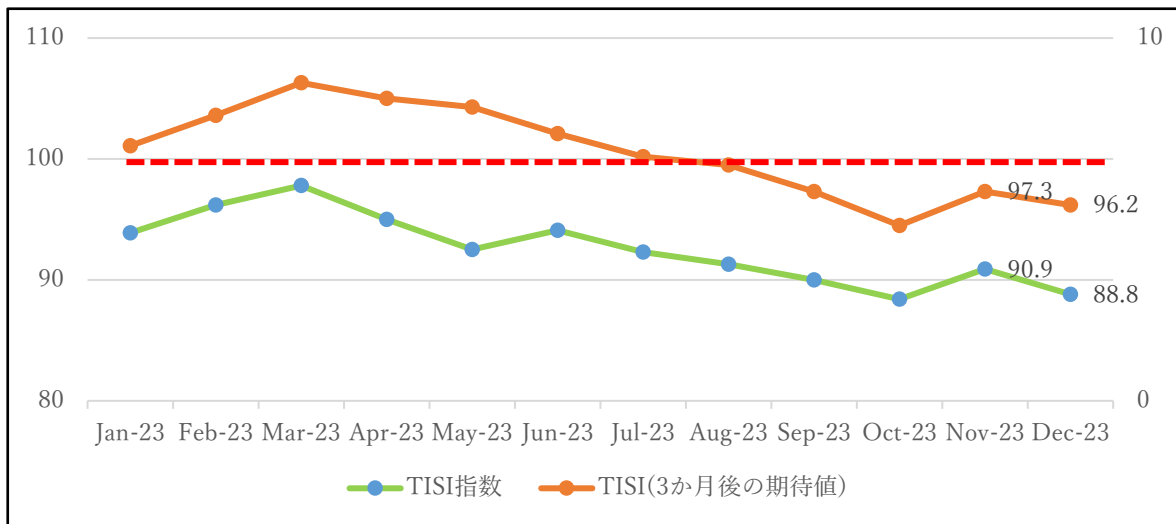
12月のFETCO投資家指数は137となり、前月から39%改善となった。10月を底に全ての指数が回復基調を辿っている。特に外国投資家が前月から50%増加しており、観光客の増加や資金流入などが景気を押し上げているとみられている。

出所：<https://www.fetco.or.th>

2. 【データ：景況感指数】

タイ工業連盟（FTI）は、12月の産業景況感指数（TISI）を発表した。産業景況感指数（TISI、100以上が好感）

この調査は、FTI会員の1,309社、46産業グループからの結果となる。

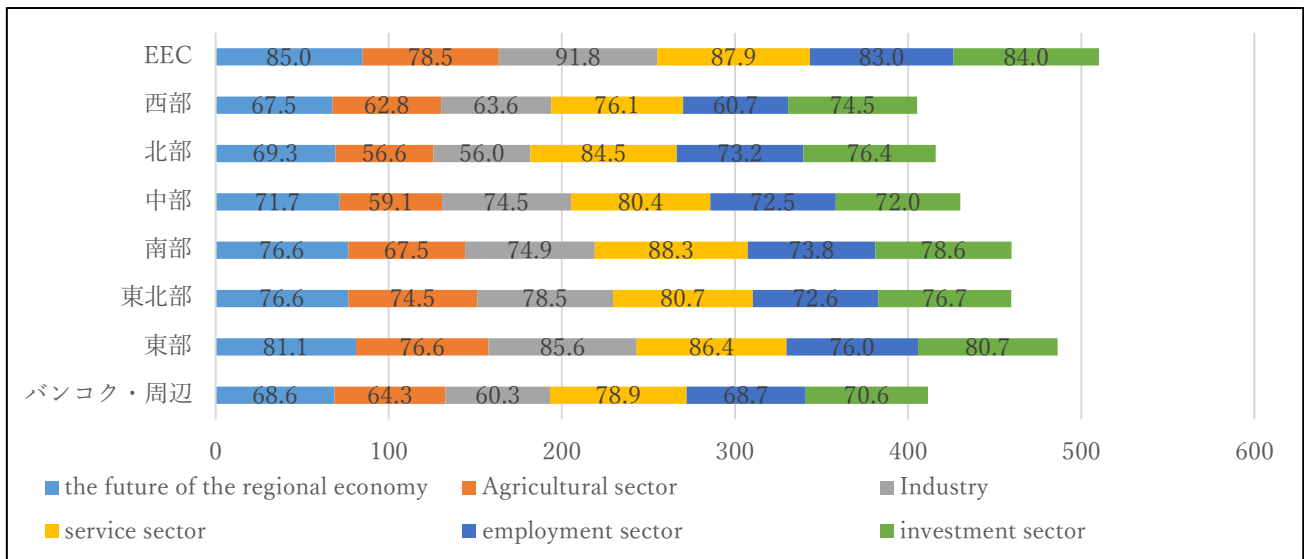


12月のTISIは、88.8となり、前月からポイントを下げた結果となった。また、3か月後の期待値も同様の結果となった。要因として、TISI指数は、正月休みなどの連休が続き、生産効率が下がったことや国民の家計負債が改善されず購買力がまだ回復途上であることなどが挙げられた。また3か月後の期待値はでは、世界情勢の不安定により、エネルギーコストの上昇などが嫌気されたものによる。一方で、政府が進めるE-tax制度開始により、税額軽減が見込めることが好感を得ている。

出所：<https://fti.or.th/>

3. 【データ：地域経済指数】

タイ財務省財政局は、12月の地域経済指数（Thailand Regional Economic Sentiment Index: RSI）を発表した。



2023年12月	バンコク・周辺	東部	東北部	南部	中部	北部	西部	EEC	総計
合計	411.4	486.4	459.6	459.7	430.2	416	405.2	510.2	3578.7
前月比	-8.2%	1.5%	-0.6%	1.9%	-1.2%	-3.8%	-12.5%	1.7%	-2.6%

12月のRSI指数のトップは、前月に引き続きEECで510ポイントを獲得、以下、東部、南部、東北部と続き最下位は西部の405ポイントで、全ての地域で前月から「良くなった」との集計結果となった。一方で、前月からポイントを増やしたのは、EECと東部、南部の3地域に留まり、全体での前月比は-2.6ポイントとなった。要因として、12月はクリスマスや正月休暇などが続き、生産活動が停滞する時期となるため、特に内外からの不安定要因から起こる現象ではないと思われる。

出所：<https://www.fpo.go.th/>

筆者紹介：2001年にタイ日系IT企業の責任者として赴任後、バンコク日本人商工会議所、タイ邦銀支店関連子会社などで企業・経済調査などを経験し2018年MAT社に入社、現在に至る。アメリカ、香港、ミャンマー、タイなど海外在住歴は30年以上。

2023 Material Automation (Thailand) Co., Ltd. All Rights Reserved.

本データは情報提供を目的として作成されたものであり、営利を目的としたものではありません。作成時点で、MAT社ビジネスサポート部が信ずるに足ると判断した政府が発表するデータに基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。掲載内容は毎月変更されます。報道目的以外での引用・転載については当社までお問い合わせください。